

【道路・交通について】

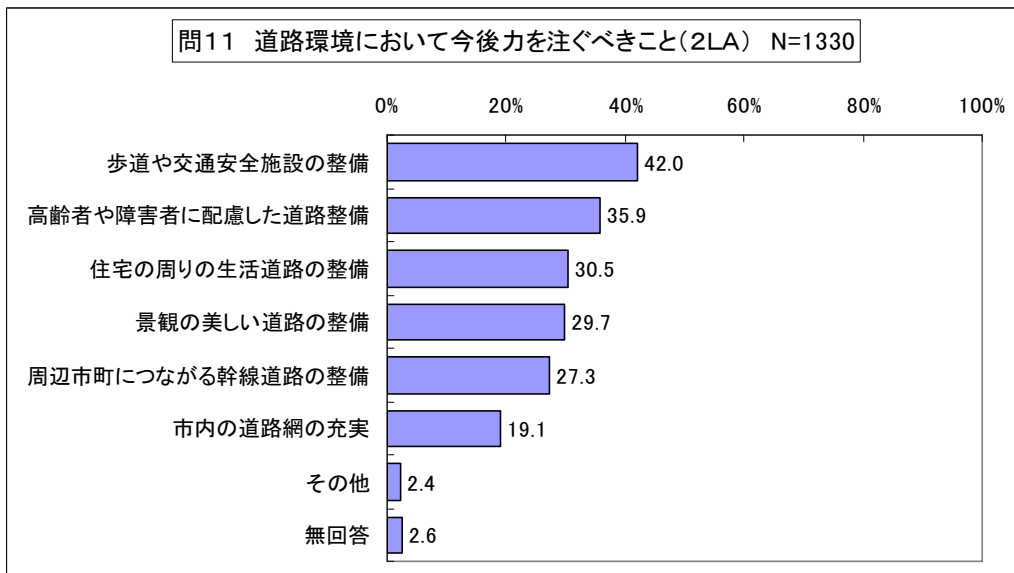
問11 道路環境において今後力を注ぐべきこと

あなたは、山県市の道路環境に対して、今後どのようなことに力を注ぐべきだとお考えですか。次の中から2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

○ 道路環境の重視点は、“交通安全対策”と“バリアフリー対策”などです。

道路環境での重点方策としては、「歩道や交通安全施設(照明、カーブミラー等)の整備」や「高齢者や障害者の利用に配慮した人にやさしい道路の整備」が上位を占めています。高齢化を背景に、交通安全対策やバリアフリーなど“福祉的な配慮”への関心が高いことがうかがえます。

第3位以降は回答が分かれています。 「市内の道路網の充実」が2割以下と低いのが特徴的です。



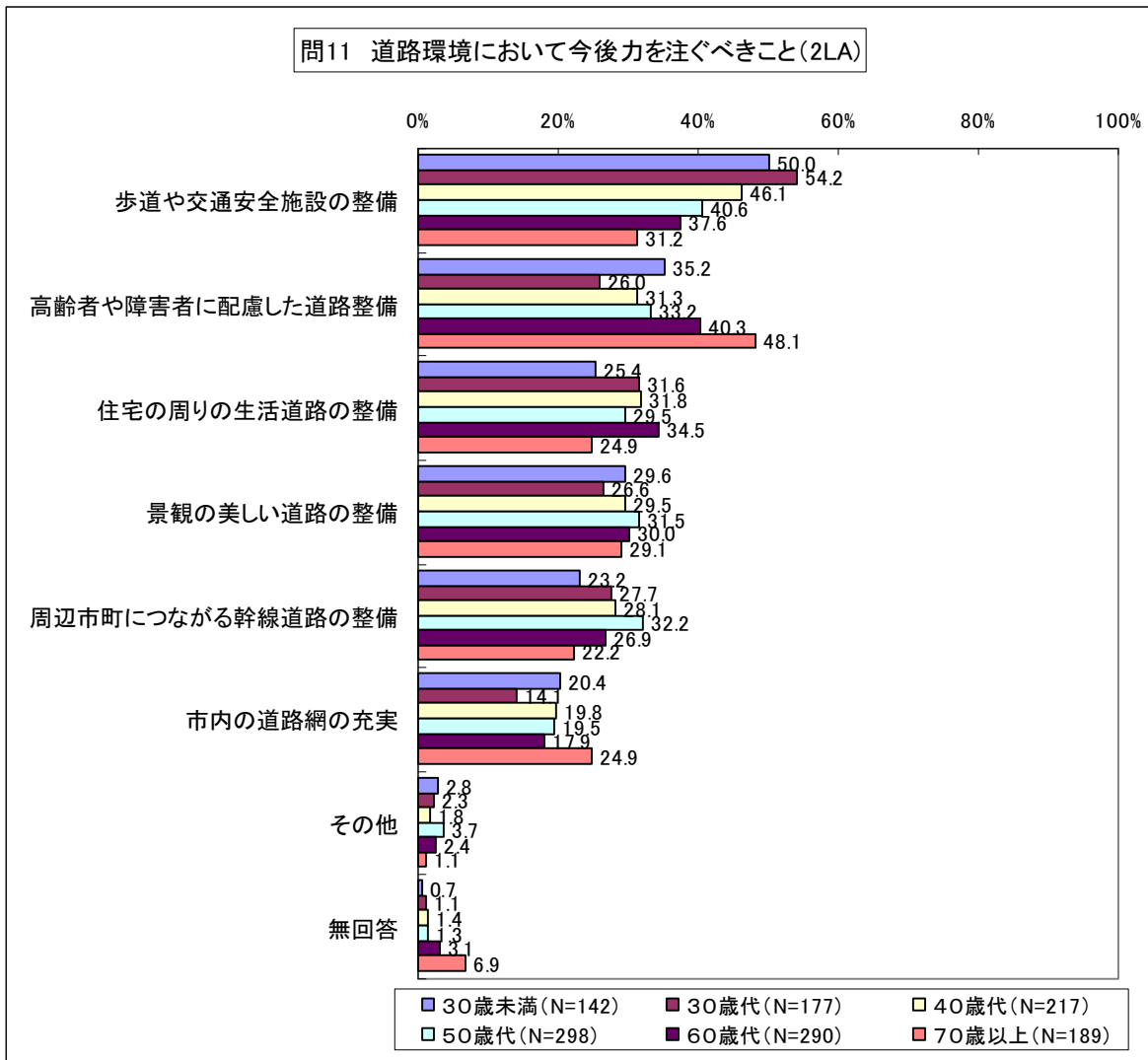
＜その他＞

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 通学路の確保、整備。(5) ● 農道の整備。(2) ● 歩道の整備。(3) ● 街灯の増加。(2) ● 高速道路設置に伴う道路調査・整備。(2) ● 住民の声を聞いた道路整備。(2) ● 高速道路の早期開通。 ● 歩道駐車で自転車が通りにくい。 ● これ以上道路を増やさないで。 ● 現在の道路の有機結合をしてほしい。 ● 国道418号の整備。 ● 点滅信号への切替時間が早すぎて危険。 ● 旧美山へ行く交通の整備。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 住宅周りの生活道路の整備。 ● 私道の廃止。 ● 車椅子の通れる道の設置。 ● 街路樹があり歩道が狭く危険。 ● 宅地の木等が道路にはみ出さないように。 ● 中心部に集中しない整備。 ● 信号ばかり増やさないこと。 ● 地域が分断されないような整備。 ● 道路を太くするばかりではダメ。 ● ベンチなど一休みする場所があると良い。 ● 不必要な道路整備よりも公共交通の整備。 ● 車が主になると道路の痛みも速い。 |
|--|---|

<年齢別>

年齢階層が高まるにつれて、「歩道や交通安全施設(照明、カーブミラー等)の整備」の割合は低下するのに対し、「高齢者や障害者の利用に配慮した人にやさしい道路の整備」は高まっています。

加齢に伴い、道路環境整備への関心は、一般的な交通安全対策から福祉的な視点での安全対策へシフトしているのが特徴的です。



<地域別>

いずれの地域でも「歩道や交通安全施設(照明、カーブミラー等)の整備」や「高齢者や障害者の利用に配慮した人にやさしい道路の整備」を重要視しています。ただ、「美山地域」は他地域に比べて回答が分かれる傾向がみられ、「市内の道路網の充実」など“道路網の整備”への関心が高いのが特徴的です。

